

■ Mac版 Outlook設定手順

○ 概要・説明など

Outlookを利用して、教育用メール(ns)や研究用メール(sin)のメール送受信を行うための設定手順です。

○ 手順書更新履歴

手順書作成日(第一版)	2019/11/14	作成者	大杉	新規作成
	2022/08/18	更新	大杉	2022年新システム対応
	2022/11/16	更新	大杉	体裁修正

目次

■ Mac版 Outlook設定手順	- 1 -
○ 概要・説明など	- 1 -
○ 手順書更新履歴	- 1 -
【1】Outlookを利用するにあたり	- 2 -
【2】アカウント追加手順	- 3 -
【3】POP/IMAPのメリットと選択について	- 8 -

【1】Outlookを利用するにあたり

教育用メール(ns)、研究用メール(sin)共にWEBメールシステムとなっており、以下のURLにアクセスすることで、ネットワークに接続されているコンピュータであれば学内・学外※問わずメールの送受信が出来るシステムとなっています。

教育用メール(ns) : <https://mail.ns.kogakuin.ac.jp/>

研究用メール(sin) : <https://sin.cc.kogakuin.ac.jp>

※一部海外のネットワークではインターネット接続に制限が設けられている場合がありますので渡航前に確認をしてください。

当手順はOutlookを利用して教育用メール(ns)、研究用メール(sin)を送受信するための設定手順となります。

【2】アカウント追加手順

教育用メール(ns)、または研究用メール(sin)用のアカウントを新規追加する場合の手順です。

2-01. outlookを起動します。追加したい教育用メール(ns)、または研究用メール(sin)を入力し[**続行**]をクリックします。

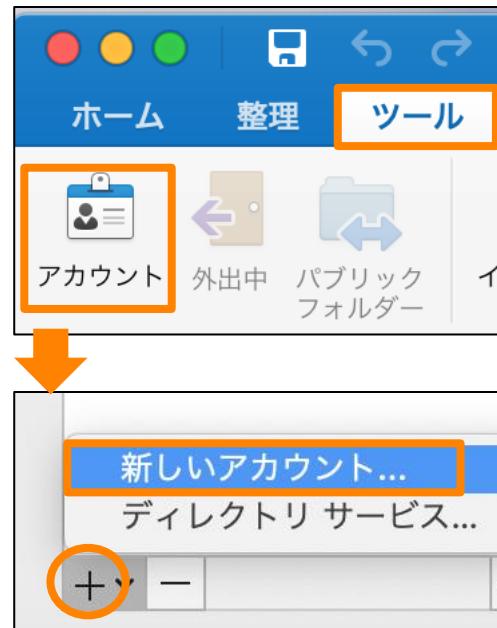
※既にoutlookを利用されている方はoutlookを起動後[**ツール**]→[**アカウント**]→右下の[+]をクリックし[**新しいアカウント**]と進んでください。

メール アドレスを入力してください

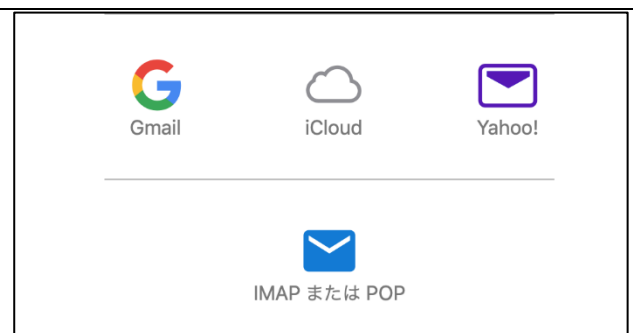
メール

続行

既にoutlookを利用している方



2-02. [**IMAPまたはPOP**]をクリックします。



2-03. 以下の通り入力してください。

※POP3を利用するか、IMAPを利用するかは、【3】POP/IMAPのメリットと選択について をご一読ください。

【 POP3の設定手順 】

※IMAPを利用される方は手順2-05へ進んでください。

種類 :

POP

メールアドレス :

教育用メール(ns)、または研究用メール(sin)

ユーザー名 :

統合認証アカウントのID

パスワード :

統合認証アカウントのパスワード

受信サーバー :

以下のいずれかを入力します。

教育用メール(ns)を利用する場合は

mail.ns.kogakuin.ac.jp

研究用メール(sin)を利用する場合は

sin.cc.kogakuin.ac.jp

ポート :

995

SSLを使用して〜 :

✓

送信サーバー :

受信サーバーと同じ

ポート :

465

SSLを使用して〜 :

✓

入力後[**アカウントの追加**]をクリックします。

種類

POP

メール アドレス

ユーザー名

パスワード

●●●●●●●●

☐ パスワードを表示する

受信サーバー

ポート

995

☒ SSL を使用して接続する (推奨)

送信サーバー

ポート

465

☒ SSL を使用して接続する (推奨)

アカウントの追加

2-04. 以上で設定完了です。

※以下、手順2-05はIMAPの設定手順です。2-03でPOP3の設定をした場合は不要です。



が追加されました

ご存知ですか？

Outlook は Google、Yahoo!、iCloud のアカウントをサポートしています。

別のアカウントを追加

完了

2-05. 以下の通り入力してください。

※POP3を利用するか、IMAPを利用するかは、【3】POP/IMAPのメリットと選択について をご一読ください。

【 IMAPの設定手順 】

※POP3を利用される方は手順2-03へ進んでください。

種類 :

IMAP

メールアドレス :

教育用メール(ns)、または研究用メール(sin)

ユーザー名 :

統合認証アカウントのID

パスワード :

統合認証アカウントのパスワード

受信サーバー :

以下のいずれかを入力します。

教育用メール(ns)を利用する場合は

mail.ns.kogakuin.ac.jp

研究用メール(sin)を利用する場合は

sin.cc.kogakuin.ac.jp

ポート :

993

SSLを使用して〜 :

✓

送信サーバー :

受信サーバーと同じ

ポート :

465

SSLを使用して〜 :

✓

入力後[**アカウントの追加**]をクリックします。

種類

IMAP ⇅

メール アドレス

ユーザー名

パスワード

●●●●●●●●

☐ パスワードを表示する

受信サーバー

ポート

993

☒ SSL を使用して接続する (推奨)

送信サーバー

ポート

465

☒ SSL を使用して接続する (推奨)

アカウントの追加

2-06. 以上で設定完了です。



が追加されました

ご存知ですか？

Outlook は Google、Yahoo!、iCloud のアカウントをサポートしています。

別のアカウントを追加

完了

【3】POP/IMAPのメリットと選択について

POPのメリット

POPのメリットは、サーバからメールを受信してしまえば、インターネットに接続していなくてもいつでもメールを読むことができ、大量のメールでもメールを保存するパソコンの容量の許す限り保存しておけることです。

- メールがローカルのパソコンへ保存されるため、例えばインターネット接続していない状態でも過去に受信したメールを読むことが出来ます。
- インターネット接続が必要なのはメールの送受信を行う時のみです。
- メールを保存するために必要なサーバのディスク容量の心配がありません。

IMAPのメリット

IMAPのメリットは、サーバ上に保存しているメールを大学・自宅などの複数の場所からアクセスして読むことが出来る点です。パソコンでメールを保管していてもパソコンが壊れてしまえば全て読めなくなります。メールのバックアップ運用が苦手な方はサーバ上で保管した方が大切なメールを失う可能性が低くなります。

- メールの実態はサーバ上で管理されるため、複数の異なる場所から同じメールボックスへアクセスできます。
- パソコンが壊れても、メールがなくなる心配はありません。
- サーバ上に作成したフォルダ構成は、IMAPであればどこでも同じフォルダ構成でアクセスできます。

POPを選択するケース

- メールを送受信を一カ所から(大学のパソコンにインストールされているOutlook等)一つのクライアントのみで行う事を想定している場合
- インターネット接続できないことが想定できる場合や、インターネット接続ができない環境であっても過去のメール確認が必要になる場合
- 大量のメールを管理する必要がある、サーバのディスク容量では足りない場合

IMAPを選択するケース

- サーバ上にメールを保管し、複数の場所や、複数のメールクライアント・端末からメールへアクセスする運用を想定している場合
- インターネット接続が常時行える環境の場合
- サーバのディスク容量で間に合う場合
- パソコンの故障やデータのバックアップを懸念している場合